

2024 年度「ベトナムでの英語による多文化共修研修」成果報告

2023 年度に第 1 回を開催しました。ベトナム人留学生と共修することで、英語力を伸ばすだけでなく、グローバルな課題に取り組むことができました。

以下、参加学生の研修成果を紹介します。

【研修概要】

- (1) 研 修 校: ベトナム・ホーチミン市経済大学(本学協定校)
- (2) 研修期間: 2024 年 8 月 1 日～8 月 15 日(15 日間)
- (3) 研修参加者数 11 人・全行程引率者 1 人
- (4) 事前オリエンテーション

第 1 回 6 月 13 日、第 2 回 6 月 26 日、第 3 回 7 月 3 日、第 4 回 7 月 12 日

- (5) 研修の趣旨・目的について

- 1. ベトナムにおいてホーチミン市経済大学の学生等と英語で交流・共修を行い学びを深めること。
- 2. 『国際学生サミット』の準備・実施に向けてベトナムの学生と共に努力することで、SDGs ゴール 17「グローバルパートナーシップ」の重要性に気づくこと。
- 3. 英語コミュニケーション力の重要性に気づき、研修後の英語学習につなげること。

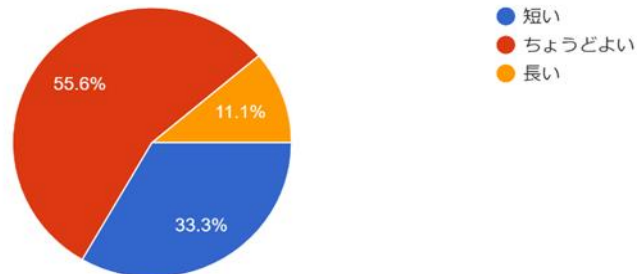


【研修成果】

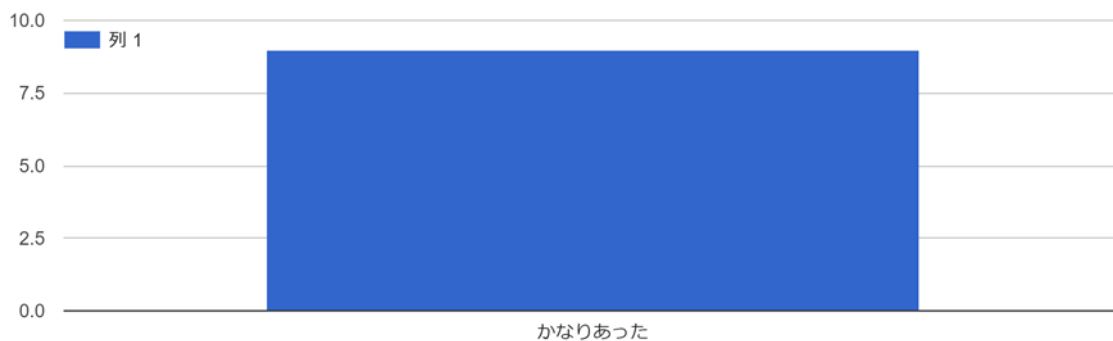
- ・英語コミュニケーション力全般
- ・我慢強さがついた、自分の考えてることを伝えることが上手になった。自分の得意・不得意を明確に認識できるようになった。人と関わることの重要性を学んだ。人を信頼することや相談すること、ときには甘えてみることの重要性も認識した。私たちは一人でなせることはとても小さいことだし、自分よりも優秀な人たちがいるのは、その時は劣等感にさいなまれたり辛いことがあったとしても自分のためになるし、より素晴らしいものを作ろうとするとときに彼らの力がとても役に立つことを学んだ。あとは、先入観で判断しないで深くその人を知ろうとすることの重要性や、心のつながる本音で話せる友達は海外でも作れることを学んだ。そのためには、自分が自分に正直であることが重要だとも学んだ。
- ・英語でのコミュニケーションに自信が持てるようになった。スピーキング能力が向上した。
ベトナムと日本の文化の違い、価値観の違いを学んだ。海外の友達がたくさんできた。
- ・この研修を通して異文化理解力が深められたと思う。ベトナムの学生と積極的に話すことでベトナムの文化に触れ、理解することができた。たとえ自分の英語力に自信がなくても、常に笑顔でいたり、積極的にいろんな学生と話して関わろうとする姿勢は、大切であると感じた。私はベトナムにいる際によく Are you tired? You look sleepy. と言われていたが、そんな疲れているつもりはなくても、ふとした表情がそういう風に見えてしまっていたと思う。ベトナムの学生は、この二週間、他の授業やアルバイトなどの両立もしていたため、私たち日本人よりもハードな生活を送っていたはずなのに、一切疲れた表情を見せることなく常に笑顔で明るかった。
- ・英語リスニング力。コミュニケーション能力。
- ・コミュニケーション力全般。
- ・英語を話す際に、脳内で日本語に置き換えずに会話できるようになった。
- ・英語スピーキング力、柔軟性。
- ・色々な人と関わり新たな価値観が生まれた。

研修期間の長さはいかがでしたか。

9 件の回答



英語で交流する機会は何の程度ありましたか。



【現地の研修全般についての感想】

- ・毎日の活動量がとても多く、ほとんどの参加者が充実した 2 週間を過ごすことができたように思う。活動量は申し分ないが、日本人メンバー全員で 1 日を振り返る時間つくるべきだと感じた。ホテルでの最後の夜に初めて日本人メンバーだけでミーティングをしたが、人が感じ考えていることを聞くことにより、このプログラムに対して自分の考えも深めることができたのではないと思う。また、考え感じたことを言葉にする作業を半強制的に行うことで、各メンバーの学びも深くなり、より実りのある研修が実現すると思う。
- ・繊細な人にとってはこの研修はきついと思う。また、一人の時間を大切にする人だったり、普段からの協調行動が慣れてない人が参加する場合は、あまり仲良くない人と講義の間、隣に座ったり社会距離を簡単に飛び越え密接距離に入ってくるベトナムの文化を想定し、仲良くない人とも関わるそんな練習を少しはやってみた方がいい。
- ・毎日のご飯も全てが美味しかった。私はこの二週間にとっても満足している。

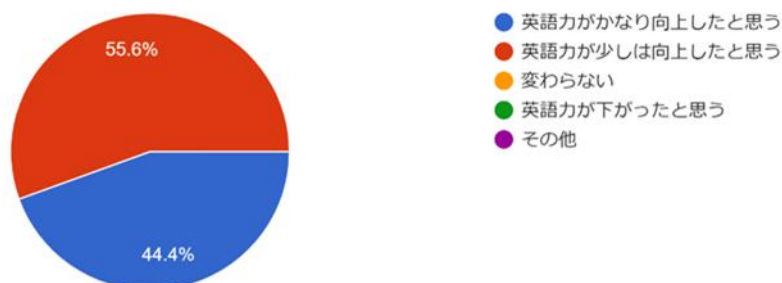
- ・ベトナムでしか味わえない経験ができて、このプログラムに参加する決断をしてよかったと思う。
- ・プログラムに参加していた人がみんないい人で、とてもいい経験になりました。
- ・率直に参加してよかったと思いました。もともと集団行動を得意とする人間ではなく、自分のことで精いっぱいなところがあるのに、メンバーをまとめるリーダーとして参加することになり不安でいっぱいでした。しかし研修最終日にメンバー全員が参加してよかったと言ってきて、他の人が喜んでる姿を見ることがこんなにもうれしいことなのかと気づくことができました。ベトナムの人からも学ぶこともたくさんありましたが、それと同じくらい日本人メンバーから学ぶことも多かったように思います。研修は二週間でやることではないぐらい予定が詰まっていた毎日忙しかったです。予想もしていなかったことがたくさん起きて、予定通りに進んだことがほとんどなかったように思いますが、逆にこれぐらい忙しい方が起こったことに対して臨機応変に対応する能力、柔軟性が身につけられてよかったと研修を振り返って思いました。
- ・非常に有意義でした。

「英語力が伸びた点について」

- ・自分の言いたいことが伝わるようになった。特に、自分の気持ちや自分自身のことについて。
- ・スピーキング力で自信が持てるようになった点。
- ・英語力が伸びたかどうかはわからないが二週間ずっとベトナムの方と英語を話していたので少しは伸びていると期待したい。
- ・ベトナムの学生との会話を通して、リスニング力が向上したと思う。
- ・聞き取りできる単語が増えた。
- ・すらすら英語を話すことができた。
- ・スピーキング能力。
- ・リスニング能力が上がった。

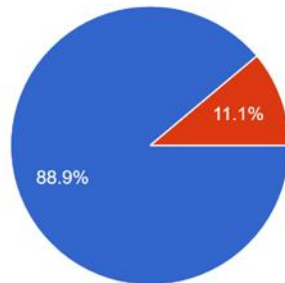
ご自身の英語力について、研修前と研修後を比較してどのように感じますか。

9件の回答



研修前に比べて、視野が広がったと思いますか。

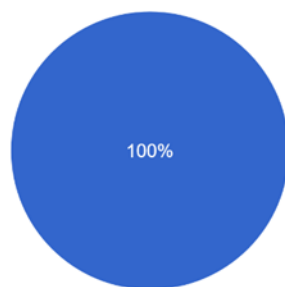
9 件の回答



- かなり広がったと思う。
- 少し広がったと思う。
- 研修前と変わらない。
- その他

ベトナムの学生たちはあなたと交流に熱心に取り組んでくれましたか。

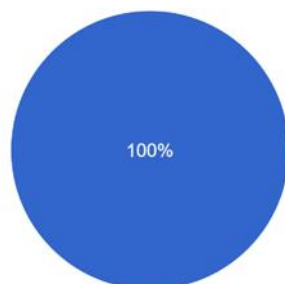
9 件の回答



- とても熱心に取り組んでくれた
- どちらかというと熱心に取り組んでくれた
- どちらとも言えない
- あまり熱心に取り組んではくれなかった
- まったく熱心に取り組んではくれなかった

今回の研修に参加してよかったと思いますか。

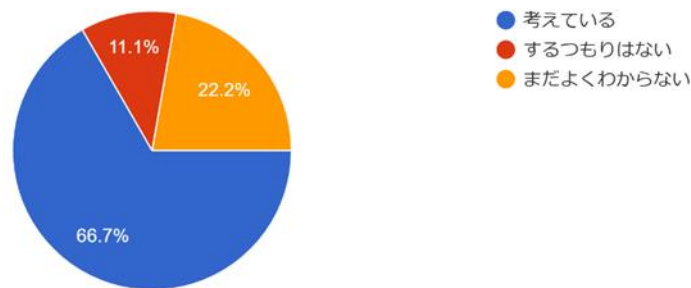
9 件の回答



- とてもよかったと思う
- よかったと思う
- あまりよかったとは言えない
- まったくよかったとは言えない
- その他

今後、長期（半年や1年程度）の留学に挑戦したいと思いますか。

9 件の回答



【研修内で特に印象に残ったこと】

- ・毎日筋トレを継続したこと、異文化のきつい環境でもルーティンをまもり継続することがあるとメンタルが安定し大事な場面で肝が据わるようになる。あとは、飯がうまかったこと。
- ・ビンロンキャンパスでの異文化交流全てのことが思い出。
- ・farewell party。
- ・教育の違いや英語に対しての考え方をベトナムの学生に聞き、驚いた。
- ・ベトナムの学生達が積極的に話をしようとしてくれたこと。
- ・一つに絞るのは難しいが、自由行動日の夜に、サプライズで誕生日を祝ってもらったこと。
- ・一つに絞るのは難しいですが、最後の国際学生サミットが特に印象に残っています。当日、同じチームのベトナムの学生に私のプレゼンをレビューしてもらい、原稿を丸暗記せずに発表する方法を教えてくださいました。その結果、本番では原稿を一切見ずにプレゼンすることができました。これまでのアカデミックデイでのプレゼンでは、原稿を丸暗記して臨んでいましたが、結局覚えきれずに原稿を見てしまうことが多かったです。ベトナムの学生たちはいつも原稿を全く見ずに、非常に高いレベルの発表をしており、それを見て自分のクオリティに失望していました。しかし、最後の国際学生サミットでチームメイトが丁寧に教えてくれたおかげで、自分が納得できる発表をすることができました。何よりも嬉しかったのは、私がこれまでやっていた丸暗記の方法を完全に否定せず、「たくさん努力したんだね」と言ってくれたことです。ベトナムの学生の頭の良さと人間性に終始圧倒されました。
- ・SDGs についてベトナムの学生と一緒に学んだこと。

以上